

---

# 一隣のアイツは言ノ葉遣いー 僕、天井 樹が見たセカイ

mituki

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

隣のアイツは言ノ葉遣いー 僕、天井 樹が見たセカイ

### 【Nコード】

N4190BA

### 【作者名】

mituki

### 【あらすじ】

言ノ葉。

つい最近まで超能力として扱われていた代物が

正式に世の中に認められた世界その概要は口で発した言葉を具現化させると言う物だった。

幸か不幸かそんな世界に

生まれて来た、天井 樹は

特に何も変わつた事無く自堕落に浸り

15年間の日々を送る

世の中の汚い部分、人間の本性

色んな物から目を背けてきた彼に

始めて見えた物とは……

これは

言ノ葉が紡ぎ出す偶然で必然の物語

エブリスタにて

同じ作品を書かせて頂いてます

## 言ノ葉

皆さんこんにちは

いやこんばんは

もしくはおはよう？

さすがにおやすみはないか

実は僕。ってなんか

こう説明みたいになると緊張するなあ……

とりあえず一人称は僕に

しときますね。

えっと何から説明すれば……

とりあえずは事の始まりから説明をしようか

私こと……

いや僕こと天井 樹はこの夏休みに

色々な経験をした。

だけど今だから僕に言える事は多分……

なんか幸せだなあと思う。

何故かと言うとある女の子と

同棲する事になったからです。

いやリアルが充実とか

そんなじゃありませんの事ですよっ！？

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4190ba/>

---

一隣のアイツは言ノ葉遣いー 僕、天井 樹が見たセカイ

2012年1月11日01時57分発行